

令和4年度阿南市中小企業振興施策の実施状況について

阿南市では平成29年10月に「阿南市中小企業振興基本条例」を制定し、中小企業振興に係る基本的施策を実施しています。

1 産業活性化への支援

(1) 商工業振興センターの設置

「目的」

阿南市内の商工業者育成及びその資質の向上を図る。

「実施状況」

指定管理者制度により、センター施設の円滑な管理運営及び設備の適切な維持管理を行うとともに、センターを活用した自主事業を実施し、市内の商工業の振興に寄与した。

令和4年度においても、昨年に引き続きコロナ禍の中、感染防止対策を徹底し、安全安心な施設として迅速に環境を整備し、管理運営を行った。

令和2年度より、船員養成学校「尾道海技大学校徳島阿南校」が開校されており、また、阿南市内の景気回復の一環として、市民生活・事業者応援「プレミアム付き商品券」の販売会場として利用された。

市内外の商工業者も含めてリピーター率が高く、阿南市における中核的な施設として認知されるに至っている。

また、自主事業として、阿南市民をはじめ、市内商工業者の方々への地元阿波・阿南の魅力発見！の一環として、阿波・阿南歴史文化啓発講座を継続して開講している。

引き続き、市内商工業者の利用増、新たな利用者の発掘等、今後も当センターのPR活動を積極的に実施されることが期待される。

① 企業が実施する講習会やセミナーの開催

9団体 53回 計984名

② 企業が実施する会議や面接等の開催

22団体 76回 計1,440名

③ 企業が実施する展示、販売会等の開催

7団体 12回 計4,758名

④ その他の活用

- ・四国大学による公開授業及び入試 (1団体 7回 延べ82名)
- ・阿南市保険年金課による年金相談 (1団体 6回 延べ63名)

- ・尾道海技大学校による座学 (1 団体 2 回 延べ 40 名)
- ・書道教室による座学 (1 団体 42 回 延べ 292 名)
- ・介護・医療・福祉等養成研修 (4 団体 37 回 延べ 323 名)
- ・技能講習 (1 団体 4 回 延べ 40 名)
- ・阿南市プレミアム付商品券販売会場 (1 団体 7 回 延べ 7,351 名)
- ・各団体健康診断会場 (5 団体 13 回 延べ 710 名)
- ・阿南市創業支援セミナー (1 団体 12 回 参加 23 名)
- ・その他 (10 団体 65 回 計 520 名)

※上記以外にも各種団体のイベント等の利用があった。

⑤ 自主事業

- ・人材育成事業 日商簿記検定試験 (1 団体 3 回 計 64 名)
- ・阿波・阿南歴史文化啓発講座 (コロナ感染予防のため休講)
- ・阿南出雲フェスティバル (1 団体 1 回 計 50 名)

2 地場・伝統産業の振興

(2) 阿南市活竹祭

「目的」

阿南市の特産である「竹」のように「まっすぐ勢いよく天に向かって伸びていく」まちづくりのために、地元農産物等の即売を始めとする物産展や竹をテーマとした各種のイベントを開催し、産業の発展と振興及び農村を含む地域全体の活性化を図る。

「実施状況」

・令和4年度については、「第31回阿南市活竹祭&JAアグリあなん祭」と称し、令和4年11月26日及び27日の2日間、JAアグリあなんとの合同開催を実施した。2日間を通じて約27,000人の来場があり、地域活性化を図ることができた。

3 新たな産業の創出

(3) サテライトオフィス推進事業

「目的」

地方への進出を検討している企業に対し、阿南市へのサテライトオフィス誘致及びその拡大の推進を図る。

「実施状況」

- ① テレワーカー育成業務：2講座 22名参加
うち、4名がクラウドワークサイトに登録しテレワーカーとして活動
- ② サテライトオフィス誘致活動
自治体×企業マッチングイベントにて聴講者に本市のPR等を行った。

(4) インキュベーションセンターにおける企業支援

「目的」

企業活動及び起業準備活動の拠点として、企業振興を図ることを目的に、阿南工業高等専門学校のカンパス内に本センターを整備する。産官学がともに連携し、新製品・新技術の研究開発やベンチャー企業の育成など、これまで以上に起業家を支援することで地域社会への貢献に寄与する。

「実施状況」

- ・4社の企業が入所

4 活力ある企業の育成

(5) 阿南市工場設置奨励条例による固定資産税の減免

「目的」

阿南市内に工場を新設、増設しようとする者に対して援助し、若しくはあつせんし又は便宜を供与することによって、工場の新設及び増設を推奨することで本市産業の健全なる育成と振興を図る。

「実施状況」

- ・新設は100分の100、増設は100分の80を限度とした減免措置
- ・新設1社、増設2社 合計3工場

(6) 先端設備等の導入の促進

「目的」

中小企業者の先端設備等の導入を促すことで、今まで以上に設備投資が活発な自治体のひとつとなり、県南地域の中核都市として更に経済発展していくことを目指す。

「実施状況」

- ・先端設備等導入計画の認定 22件

5 創業の支援

(7) 阿南市創業支援セミナーの開催

「目的」

市内商工団体及び金融機関との協力で開催し、創業後も安定したきめ細やかなサポート体制を確約し、更なる創業を促進させる。併せて、国が提唱する地方創生にも寄与することができる。

「実施状況」

- ・実施期間 令和4年6月～8月
- ・全12回【オンライン開催】 受講者23名

6 中小企業振興対策

(8) 中小企業・小規模事業者の支援事業

「目的」

中小企業・小規模事業者の支援等のために連携を強化し、業務協力を進めることにより地域経済の活性化を図る。

「実施状況」

・徳島県よろず支援拠点により、中小企業・小規模事業者の皆さんのさまざまな経営相談を阿南市内において毎月実施

○開催場所、開催回数及び相談件数

- | | | |
|----------|-------------|-----------|
| ①阿南市市役所 | ・・・開催回数12回 | 相談件数34件 |
| ②南部総合県民局 | ・・・開催回数24回 | 相談件数59件 |
| ③阿南商工会議所 | ・・・開催回数12回 | 相談件数38件 |
| ④那賀川町商工会 | ・・・開催回数12回 | 相談件数24件 |
| ⑤羽ノ浦町商工会 | ・・・開催回数12回 | 相談件数21件 |
| 合計 | ・・・総開催回数72回 | 総相談件数176件 |

(9) セーフティネット保証

「目的」

取引先企業の倒産・事業活動の制限、取引金融機関の破綻、自然災害等により経営の安定に支障を生じている中小企業への資金供給の円滑化を図る。

「実施状況」

- ・セーフティネット4号認定 30件
- ・セーフティネット5号認定 57件

(10) 阿南市UIJターン促進事業

「目的」

UIJターン希望者に安定した雇用の場が提供できるよう、事業者が移住者を新規採用した場合に、雇用に要する費用の一部を阿南市UIJターン促進事業補助金として交付し、市内企業の事業活動を支援することで、移住促進と産業振興を図る。

「実施状況」

UIJターンを検討している方を対象に、阿南市人材バンクに登録することで、ハローワーク阿南の支援専用窓口にて求人企業とのマッチングを行い、職業紹介を実施している。補助対象額の上限は1人当たり50万円（※その他、対象要件を満たす必要があります）。

(11) 就職促進協議会事業

「目的」

就職の機会均等を図るため、市内の同和問題をはじめとする様々な人権問題にかかる要因により、円滑な就職が困難となっている者の就職活動を支援し、社会福祉の増進に資することを目的とする。

「実施状況」

- ・市内各学校の就職状況調査、就職内定状況調査
- ・隣保館等の巡回による就職相談活動

(12) 雇用対策に関する施策の推進

「目的」

阿南市における地域活性化や雇用失業情勢の改善に連携して取り組むために、「阿南市雇用対策協定」を締結し、阿南市と徳島労働局及び阿南公共職業安定所が、相互に連携し、雇用対策に関する施策等を総合的かつ効果的に実施することで、経済の活性化とくらしの向上を図ることを目的とする。

「実施状況」

- ・市内各学校の就職状況調査（5月）、就職内定状況調査（1月）
- ・隣保館等の巡回による就職相談活動（適宜）

（13）ANAN2022プレミアム付き商品券

「目的」

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、売上が大きく減少した阿南市内の事業者を支援するとともに、外出自粛などによる消費行動を回復させ、地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を発行する。

「実施状況」

発行数 64,000セット（販売実績 63,439セット）

発行総額 480,000,000円

プレミアム率50%（7,500円分の商品券を5,000円で販売）

申込件数（初回） 11,288件のうち有効申込数11,106件

申込件数（再販売）10,700件のうち有効申込数10,549件

使用期間 令和4年10月15日（土）～令和5年1月31日（火）

登録店舗数 592店舗